



学校通信 赤坂小だより

令和7年度 第21号 R7.12.19

北九州市立赤坂小学校

校長 大成 清徳

◎自分の「未来予想図」を思い描いて 【6年生】夢授業

◎12月12日(金)、6年生は、総合的な学習の時間に、キャリア教育の一環として様々な職業人の方々をお招きして、それぞれの仕事内容やその職を選んだ動機等を伺う『夢授業』を行いました。

体育館に設けられた各ブースの中から、各自が選んだ5つの職業を15分ごとに回ります。日頃から接する機会のある職業や、初めて知る仕事など多種多様で、緊張しながらも、職業人の方の目を見て、うなずきながら熱心にメモを取る姿が見られました。

<ご来校いただいた職業人の方々>

- ・ 保護司 ・ ダンス講師 ・ 医師
- ・ 放課後等デイサービス ・ 社会福祉士
- ・ ドローンパイロット
- ・ 心理カウンセラー ・ 歯科衛生士
- ・ 大学教授 ・ 自衛官 ・ 作家



多くの方のご協力によって実現した『夢授業』。感謝の気持ちは、これから自分の生き方を前向きに考える態度で伝えていきたいですね。意欲的に取り組んだ子どもたちの感想を一部ご紹介します。

- ・「失敗を恐れない」「不思議を見つける」「だれかの役に立つことをする」という言葉を忘れずに、自分の夢に向かって頑張りたいと思いました。
- ・自分の心と身体を大切にして、夢をもって挑戦することという言葉が心にも残りました。
- ・知らなかったことやためになるようなことをたくさん聞けて、とても楽しい時間でした。
- ・自分も、ワクワクすることを見つけたり、夢をかなえられるようになりたいと思いました。

◆地域に学ぼう 【2年生】まちたんけん 赤坂市民センター訪問

◎12月5日(金)、2年生は、生活科「みんなでつかうまちのしせつ」の学習で赤坂市民センターを訪問しました。坂田館長さんから、市民センターの施設や開館時間等について説明を受けた後、施設内を案内していただき、日ごろ行われている活動(この日はスリムアップクラブでした)に参加したり、図書の貸し出し時間等、あらかじめ準備してきた項目についてインタビューしたりしました。

日頃から、何気なく通っている市民センターには、地域の中で大切な役割があり、様々な活動が行われていることを知りました。館長さんには、「2年生はとても明るく元気で、よくお話を聞いて、しっかりメモを取っていて感心しました。これからも、気軽に立ち寄ってくださいね」と言っていただきました。

お忙しい中
ご対応いただき、
ありがとうございました。
お世話になりました。



◆障害への理解を深める【4年生】ふくしの出前授業

◎12月16日(火)、4年生は、総合的な学習の時間に、社会福祉協議会の方をお招きして、福祉について学ぶ出前授業を行いました。

担当の方から「身近な福祉について考える」「みんなに優しいデザインを知ろう」「『ふくしビンゴゲーム』をやってみよう」という3つのめあてが提示され、早速授業が始まりました。

視覚障害のある方が使いやすいように、指定ゴミ袋や牛乳パック、シャンプー・リンスに手で触れて分かる工夫がされていることを、実際に実物に触ってみることで実感することができました。トランプに左利きの人用のものがあることも初めて知りました。

ビンゴゲームを通して、福祉に関する様々なマークがあることを知り、それぞれの意味について教わりました。楽しむときは大いに盛り上がり、お話を聞くとときは意欲的に学ぶことができ、担当の方からお褒めの言葉をいただきました。これから、障害のある方と接するときに、今回の学習を思い出して、適切な対応ができるようになるとういすね。



◆異学年交流 ① 力を合わせて「たてわり掃除」

◎12月17日(水)、年間を通じて行っている「たて割り活動」の3回目は、温かい心の育成を図ることを目的とした、たて割りグループで協力して行う清掃活動です。

それぞれのグループで、教室や廊下、特別教室など、割り当てられた区域を協力して掃除します。ほうきや雑巾の役割分担を事前に行い、スムーズに掃除開始です。高学年が低学年の児童に優しく声をかけ、一緒に机を運んだり、床を丁寧に雑巾がけしたり、力を合わせて熱心に取り組みました。

高学年は、下級生のお手本になろうと、いつも以上に丁寧に、黙々清掃を心がけていました。自分たちが使う校舎がきれいになるのは、とても気持ちのいいことだと改めて実感できた取組でした。



◆異学年交流 ② 6年⇒2年 かけ算九九大会

◎12月18日(木)5校時に、たて割りグループの6年生と2年生で、かけ算九九大会を開催しました。算数科の学習で、九九を頑張って覚えている2年生。その暗唱を、6年生が聞き役になって、励ましながら行いました。途中で詰まってしまう子もいましたが、6年生が辛抱強く待ってあげて、何とか最後まで言えた時には、満面の笑顔を浮かべていました。

6年生は、賞状作りや前日リハーサル等、しっかり準備をしてこの日を迎えました。2年生の手本にならなくてはと、しっかり復習をして、ちょっぴり緊張しながら本番に臨んでいました。

6年生から2年生へ賞状を渡す場面では、どの子も達成感を味わっていました。

楽しみながら、学びを深めるとても有意義な取組でした。

【6年生】自分が2年生の時よりも
しっかり言えていて、感心しました。

【2年生】6年生が優しく
教えてくれたり、褒めてく
れたりしてうれしかった。

